



## 連続講座・日韓の「歴史問題」の論点を探る

### ● 開催趣旨

この間、日本においては、韓国文化への関心が高まる一方で、いわゆる「歴史問題」でのわだかまりは容易に解消されない状態が続いています。しかも様々な情報が流れるなかで、「歴史問題」の現在を把握すること自体も困難になっています。こうしたなかで、日韓間の「歴史問題」については、それぞれの課題についての、現状や論点の整理が重要になっていると言えるでしょう。

東京大学韓国学研究所では、「歴史問題」の何がどう問題なのかを基本に立ち返って考えていくべく、この問題に取り組んでこられた研究者や市民団体関係者などをお招きして連続講座を開催します。

今回は、韓国で戦後補償問題に関係する訴訟を担当してこられた、崔鳳泰弁護士をお招きします。韓国で出されている司法判断についての解説や、今後の展望についてお話しをうかがいながら、「歴史問題」の葛藤をどのように解きほぐしていくかを考えていく機会とします。

### ● 第5回 日韓の和解のために両国国民に申し上げる言葉：日本軍慰安婦問題の解決を中心に

講師：崔鳳泰（法務法人サムイル・代表弁護士）

### ● 日時：2022年3月26日（土）15:00～16:30

Zoomを用いたオンラインシンポジウムとして開催します。（要・事前登録）

### ● 言語：日本語（通訳なし）

### ● 参加費無料、ただし3月24日（木）までに**事前登録**が必要です。

下記のウェブフォームまたはメールでの登録をお願いいたします。

開催日までに、事務局よりメールでウェビナーのURLをお知らせします。



・ウェブフォームでの事前参加登録は、[こちら](#)から→

・お問い合わせ [cks@iags-cks.c.u-tokyo.ac.jp](mailto:cks@iags-cks.c.u-tokyo.ac.jp)（東京大学韓国学研究所事務局）

### 【注意点】

・本シンポジウムは、Zoomによるオンラインシンポジウムです。シンポジウム参加のため、事前にZoomのインストールをお願いします。→Zoomダウンロードセンター (<https://zoom.us/download>)

・Zoomの操作方法や接続不備については恐れ入りますが、Zoomのヘルプセンター (<https://support.zoom.us/hc/ja>) をご活用ください。

主催 東京大学韓国学研究所

後援 韓国国際交流財団

KOREA **KF**  
FOUNDATION

한국국제교류재단